



越谷市議会議員

のぐち高明通信

～6・9・12月 市政報告書～

発行責任者：越谷市議会第1会派
『NEXT越谷』所属・2期7年目
越谷市議会議員 のぐち高明
〒343-0032
埼玉県越谷市袋山
Tel:048-919-2772
Mail:takaaki0605@gmail.com

2026.1

Vol. 22

※右の二次元コードを読み取ると、過去の私の一般質問の動画、ならびに過去の市政報告書が表示されます。通信料につきましては各自個人負担をお願いいたします。なお、動画はWi-Fi環境下での視聴をお勧めします。



のぐち 高明
過去動画一覧



のぐち 高明
過去市政報告書一覧

越谷市議会第1会派（7名）『NEXT越谷』が誕生！

●令和7年5月15日に、越谷刷新クラブ所属議員（松島孝夫議員・武藤智議員・浅古高志議員・野口高明）と、越谷自由民主の会所属議員（金井直樹議員・立澤貴明議員・横井聖美議員）の7名にて、新たな会派『NEXT越谷』を結成しました。越谷市議会の第1会派となります。

議員として行うべき条例や予算などの審議、政策提言を是々非々で検討し、越谷市に対してしっかり提言していくとの志を持って、今後とも議員活動が続けて参ります。

議員選出の監査委員に任命されました。

●令和7年6月19日に、市長提出議案、議員選出の監査委員として、「のぐち高明」が全会一致（議長・本人を除く）にて選出されました。

監査委員の職務は、越谷市の財務事務や事業運営が適正・効率的・合法的か、住民の代表としてチェック（監査）し、その結果を公表して行政の透明性と公正性を確保することです。具体的には、定期監査、決算審査、例月出納検査のほか、住民請求に基づく監査（住民監査請求）、行政監査などを行い、最少経費で最大効果を挙げているかも重視します。

越谷市地区センター設置及び管理条例の一部を改正する条例が可決！（大袋地区センター）

●新たな越谷市大袋地区センター（越谷市大道607）の建設に伴い、位置、使用料について所要の改正を行う必要があるため、提案され可決されました。大袋地区センターの位置を変更し、使用料は、既存の大型地区センターと同様、施設の規模に応じた使用料とし、条文整備を行うものです。本条例は、位置の変更に係る改正規定および条文整備は、令和8年4月1日から施行、使用料に係る改正規定は同年1月1日から施行、4月1日以後の使用に係る使用料から適用します。

施設概要：大会議室・和室・小会議室・調理室

利用料金：午前（8時30分から12時）午後（13時から17時）夜間（18時から21時30分）

大会議室（午前1100円、午後1300円、夜間1100円、全日3500円）

和室（午前300円、午後400円、夜間300円、全日1000円）

小会議室（午前300円、午後400円、夜間300円、全日1000円）

調理室（午前400円、午後500円、夜間400円、全日1300円）



市政に対する一般質問（6月9月12月）項目は内面・裏面へ

2025年の総括

令和7年6月議会より第1会派『NEXT越谷』のメンバーとして活動しております。

NEXT越谷は市政に対し真摯に向き合い、議員それぞれが意見を持ち合い、多くの議論を重ねながら、議案や請願についての賛否などを決定していくプロセスを大切にする会派です。

現在の越谷市を取り巻く状況は、赤字経営が続く市立病院の状況、道の駅を整備した場合60億円以上との試算である状況、現在審議中の越谷サンシティ・コミュニティセンターも建替が答申となる予定で、建替えた場合20年間で390億円以上との試算の状況となっています。

また財政的に今後は公共施設の45.4%を削減していかなければならず、市に対してより厳しいチェック機能を議会が発揮していかなければなりません。

自主財源にて新しい取組を行なっていくためにも、余分な費用は抑制していくよう、かなりの注意が必要となります。

いち議員としても正しいチェック機能となるよう今後とも取り組んでまいります。皆様も是非越谷市政に対し関心を持っていたければ幸いです。

令和8年3月定例会（予定）

2月24日（火）開会

3月2日（月）～6日（金）

市政に対する代表or一般質問
市長提出議案に対する質疑
予算決算常任委員会（全体会）

9日（月）～12日（木）

各常任委員会及び
予算決算常任委員会（分科会）

18日（水）

予算決算常任委員会（全体会）
質疑・討論・採決・閉会

【6月定例会】

1 デジタル市役所について

- ① 全庁的なDXの現状と成果について
- ② 市役所窓口の待機時間について
- ③ AIの活用について

2 治水対策について

- ① 治水対策の現状について
- ② 今後の治水対策について

3 越谷市刑法犯認知件数について

- ① 刑法犯認知件数の現状について
- ② 犯罪抑止対策について

4 鉄道高架化による移動の円滑化について

- ① 市長任期4年間の成果について

5 越谷アルファーズ新アリーナ要望書に対する検討状況について

- ① 現在の検討状況について

R5・R6越谷市刑法犯認知件数

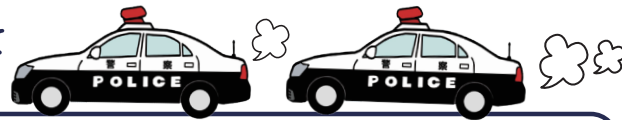
区分	R5・R6越谷市刑法犯認知件数・R6他市比較				
	R5越谷	R6越谷	R6川越	R6所沢	R6川口
全刑法犯	2,772	3,193	2,498	1,952	4,529
路上強盗	0	0	2	0	6
不同意わいせつ	35	41	39	36	54
ひったくり	2	3	2	0	7
空き巣	26	26	34	27	93
忍込み	17	20	15	16	20
自動車盗	51	74	15	15	88
オートバイ盗	24	27	46	38	134
自転車盗	986	1,083	736	659	1,446
車上ねらい	110	104	74	82	126
自販機ねらい	11	13	35	2	21
人口(千人)	340.3	339.5	354.1	341.7	593.2
千人あたり件数	8.15	9.41	7.05	5.71	7.63

異常事態 越谷市刑法犯認知件数が大幅増(9.41/千人)

対策他市事例

- ・防犯カメラの戦略的な配置
- 「市に出入りする全ての出入口・抜け道を含む全899台の防犯カメラを設置。(吹田市)」
- ・警察の助言のもと配置を選定
- ・防犯カメラ設置補助金において「重点地区と一般地区を設定し、新設・更新の際の補助割合に差をつける。(宇都宮市)」

※出典：埼玉県警察・埼玉県データをもとに自作



Q (刑法犯認知件数は)警備会社やハウスメーカーなどでも治安ワーストラランキングとしてホームページ上で発表するなど、引っ越し等を行う際に、安全安心なまちなのかを転入出者が判断する上で重要な指標である。

令和5年から6年にかけて本市の刑法犯認知件数は大幅に増加し、1,000人当たりの件数は8.15から9.41に上昇。なお、令和6年、川越市7.05、所沢市5.71、川口市7.63であり、本市は刑法犯認知件数が多い。

吹田市は防犯カメラ全899台を市に出入りする全ての出入口や抜け道に設置すると共に、防犯カメラの配置を警察の助言の下選定している。また、宇都宮市では防犯カメラ設置補助金について、重点地区と一般地区を設定し、新設・更新時に補助割合の差をつけ、自治会等が積極的に防犯カメラをつけられる対策をしている。

防犯カメラを市に出入りする全ての出入口や抜け道に設置する吹田市の設置手法や宇都宮市の補助金施策について、本市も同様に検討していくことが望ましいと考えるが見解は？本市における犯罪抑止対策は？

A.市長 いい事例があって、我々がそういうふうになければいいとは思いますが、まず今回、今年度300台つけるので、それから様子を見ながら、もちろんそれで終わりということはないので、皆さんのご要望等を警察等相談しながら、順次増設をしていくということは視野に入れながらやっていきたい。

Q (越谷アルファーズ新アリーナ要望書に対する検討状況について)民設民営の場合は、建設費は非公表であることが、分かる範囲で建設費を億単位にて表示した。2025年は、Bリーグが2026ー27シーズンから最上位カテゴリーがBプレミアと新たに移行することから、全国的にはアリーナの新設ラッシュとなる。

越谷アルファーズはB1リーグに昇格し、Bプレミア入りを目指していきたく考える方も増え、機運が高まっている。本市はどのようなスピード感で進めていく考えなのか？

2025年6月時点全国のアリーナ設立(予定含む)の状況 ※自作

アリーナ名	都市名	事業主体	座席数	設立	金額(億)
LaLa arena TOKYO-BAY	船橋市	民設民営	約10,000	済2024	非公開
横浜BUNTAI	横浜市	市(PFI)	約5,000	済2024	221
カクヒログループスーパーアリーナ	青森市	市(PFI)	約5,000	済2024	111
ハビネスアリーナ	長崎市	民設民営	約6,000	済2024	全体1,000
あなぶきアリーナ香川	高松市	県(PFI)	約10,000	済2025	202
ジーライオンアリーナ神戸	神戸市	民設民営	約10,000	済2025	非公開
IGアリーナ	名古屋	県(PFI)	約17,000	済2025	400
TOYOTA ARENA TOKYO	江東区	民設民営	約10,000	2025秋	非公開
アイシンアリーナ	三河安城	民設民営	約6,500	2025秋	130
(仮称)みなとアルクスアリーナ	名古屋	民設民営	約10,000	2027秋	不明
(仮称)福井アリーナ	福井市	民間主体	約5,000	2027遅れ	105↑修正
(仮称)京都アリーナ	福井市	県(PFI)	約9,000	2028秋	348
川崎新!アリーナシティプロジェクト	川崎市	民設民営	約10,000	2028秋	非公開
(仮称)秋田県立新体育館	秋田県	県(PFI)	約6,030	2028秋	364
(仮称)岡山市多目的屋内施設	岡山市	公設民営	約10,000	2031	280

A.市長 我々は早くアリーナを誘致していきたいという思いはあるが、ある程度アルファーズがお金を集めていただけないと、次の一手が打てない。アルファーズが今民間企業といろいろ話していると思うので、その結果を待ちたい。我々の意向はできるだけ早く実現できればと思っている。「アルファーズの応援に夢中になり生きがいになっている」「レイクタウンにアリーナを造ってほしい」という多くの市民の声をいただいている。そして、B1昇格をかけたパブリックビューイングや昇格を決めた後のパレードに、非常に多くの人が駆けつけた。今や越谷アルファーズは本市にとっては貴重な資源であり、財産であると認識している。アルファーズがいてよかった、生きがいとなっている、まちが活性化した、経済効果がある、こうした思いを持ってもらうことが行政の長としての役割ではないかと考える。

プロスポーツチームの誘致は難しい中、アルファーズが本市にあることは大変喜ばしく、将来の越谷のためにも、全ての市民に愛されるチームとなるよう行政としてはしっかりとアルファーズを支援していきたい。

【9月定例会】

- ① 現在の検討状況について
- ② 実施に向けた取組について

2 レイクタウン地域における越谷アルファーズアリーナ創設支援について

- ① 現在の検討状況について
 - ② 実施に向けた取組について
- ③ レイクタウン地域における越谷アルファーズアリーナ創設支援について
- ① 現在の検討状況について
 - ② スポーツ庁スポーツコンプレックス推進事業採択における本市の対応について
 - ③ (仮称) スポーツ都市戦略課創設について

- ① シンボルモニュメントに対する本市の考え方について
- ② KOSHIGAYAシンボルモニュメント設置について

① 新方川整備に伴う橋の統廃合について

① 遅すぎる参加となった理由について

① アプリ選定における考え方について
② スクール版シンクシンクの導入について

住民同士のつながりを深め、地域への愛着を育みたいと地元の方から声が寄せられている。

A 環境経済部長 来年度については大袋駅100周年、さらには大袋地区センターが新たに開設される。地区の方々からもご意見があったとおり、大袋地区でのイベントの開催に向けた機運というものは高まっていくのかと認識している。地元の方からご要望などがあった際には、地域のにぎわいの創出に向けて市が持っているノウハウについて活用できないかなどは丁寧な対応に努めてまいりたい。

A 総合政策部長 その通りの認識である。

【要望(新方川整備に伴う橋の統廃合について)】十数件の宅地は市境と新方川で囲まれており、B橋は見方によれば本市の大部分と新方川で隔たれた宅地をつなぐメインのかけ橋である。当初の方針の通りB橋を廃止するのであれば、こちらの宅地の住民の方々が十分納得していただけるようにしなければならない。例えば今後予定している道路や橋の整備後の様子を市内の似ている場所の写真で示すこと、もしくはAIを活用してストリートビューなどを作成し、イメージ図を見ていただくことなども必要。その結果、十分ご理解いただき、住民の方が納得した後に廃止を決定していただければと考える。今後の住民説明会での丁寧な説明を強く要望する。



【12月定例会】

1 理職ポジティブ降格制度（希望降任制度）について

- ① 検討状況について
- ② 実施に向けた取組について

2 「朝の小1の壁」解消に向けた取組について

- ① 検討状況について
- ② 実施に向けた取組について

3 シェアサイクル事業について

- ① ステーション拡大に向けた取組について

4 (仮称) KOSHIアリ整備に向けた支援について

- ① 検討状況について
- ② 市民に対する丁寧な根拠説明について

5 メタバス空間を活用した不登校児童生徒等支援事業について

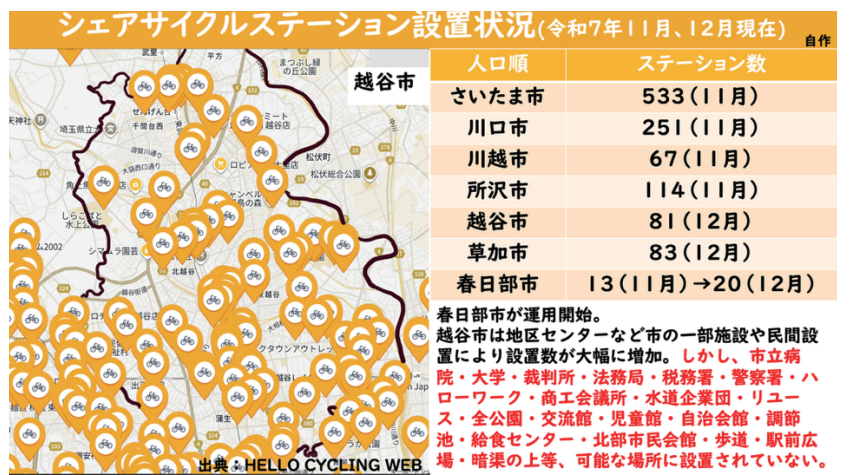
- ① 検討状況について
- ② 実施に向けた取組について

Q (シェアサイクル事業について)春日部市内では既に公園内部にもステーションを設置している。越谷市は、地区センターなど市の一部施設や民間施設により設置数が大幅に増加したが、依然として市立病院、各大学や全部の公園、広い歩道、駅前広場、暗渠の上など、まだまだ可能な公共の場所に設置がなされていないのが現状。本市におけるステーション拡大に向けた取組は？

A 都市整備部長 シェアサイクルは公共交通の機能の補完、代替、地域の活性化、経済振興、生活の利便性の向上及び環境負荷の低減など、様々な効果が期待される交通手段。利用状況については、令和6年10月からの1年間で比較すると、1か月当たりの利用回数が約7,500回、利用者数が約3,500人と約2倍に増加していることから、ステーションの数が増えたことにより、シェアサイクルの認知度や利便性が向上し、利用が促進されていると推測できる。利用者からも、ステーションが増えて使いやすくなった、もっと増えるとありがたいなどの声をいただいている。公園などへのステーション設備の設置を推進するとともに、コンビニエンスストアなどの市有地以外の設置に向け、関係機関と協議を行い、利用者の利便性向上を図っていく。

Q ((仮称) KOSHIアリ整備に向けた支援について)本市の財政状況は非常に厳しい状況。公費投入の考え方、市長が考える投資金額の最大額はどのように検討しているか？

A 総合政策部長 民設民営が市のスタンスなので、財政的な支援をするにしても、極力抑制をするというのが本市の基本的な考え方。これから、越谷アルファーズが検討している詳細な事業計画、資金調達計画、収支計画等をしっかりと調査、検証し、支援内容など、その妥当性というのを判断していく。



(仮称)KOSHIアリ整備に向けた支援の解決課題

- ・ 交通環境への影響
- ・ 住環境および生活への影響
- ・ 市内経済循環対策（地域活性化）

【越谷市の現状と今後40年】

投資的経費の年平均は54.3億円
公共施設は45.4%の縮減が必要

- ・ 公費投入の考え方
- ・ 市長が考える投資金額の最大額
- ・ 透明性と合意形成について

(仮称)KOSHIアリ整備に向けた支援について
新しい地方経済・生活環境創生交付金(第2世代)の活用

越谷市:20億円(国:10億円) 補助率1/2
埼玉県:30億円(国:15億円) 県の協力が
国県市:50億円(国:25億円) 必要

市単独の支援である10億円を
【ふるさと納税・市有地使用料・
固定資産税(建物)】
にて15年以内に回収する!

提案

- ・ 埼玉県南東部の市町と共に越谷市が中心となり埼玉県知事に要望書を提出
- ・ 埼玉版スーパーシティプロジェクト『魅力ある拠点の整備(コンパクト)、持続可能な公共交通ネットワークの形成(スマート)』等の活用

※この報告書は、のぐち高明が文章の作成を行っております。なお、イラストはフリー素材です。

のぐち 高明 (2期7年目)

1982年(昭和57年)6月5日生まれ 43歳
野口学院の長男。袋山・大吉殿(できとん)の孫
しらこぼと幼稚園／越谷市立大袋北小学校／
私立城北中学校／私立城北高等学校(板橋区)／
東京理科大学経営学部／元川口市役所行政職員

